



学校だより

平成29年12月1日
四日市市立小山田小学校

「寒くなってきたね!」「うん。朝、ふとんから出るのがつらいよ!」
そんな朝の会話が聞かれる季節になってきました。早いもので、もう12月です。

「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたたかさ

『サラダ記念日』の俵万智さんの短歌にあるように、家族や友だち、今日出会う誰かさんと何気ない会話を笑顔でかわすことで、心の中があたたかくなるものですね。

あいさつは、人と人の心を結ぶ魔法のこぼれ! 寒い季節こそ子どもも大人も笑顔で元気よくあいさつをかわしましょう!



力を出し切った! マラソン記録会

11月27日(月)の1限目~3限目に、学年別にマラソン記録会を行いました。朝から風のないポカポカ陽気で、絶好のマラソン日和となりました。応援エリアやコース沿道には、朝からたくさんの保護者・関係者の皆さんが見学に来て、小山田っ子に大きな声援を送っていただきました。

子どもたちは、10月31日からの約1か月間、体育の時間や20分休みに5分間のかけあし運動に取り組んだり、マラソンコースに出て試走をしたりして体を鍛えてきました。

これまでの練習の成果を發揮して、どの子もゴールするまで力いっぱい走り切りました。そして、最後の一人がゴールするまで、「がんばれえ!」「もう少しでゴールや!」などと一生けんめい声援を送り続けました。

お天気も、小山田っ子の走りっぷりも、仲間への応援態度も、すべてが100点満点のマラソン記録会でした。

マラソンは、体も心も強くするすばらしい運動です。寒さが一段と増してくるこれからの季節には、部屋に閉じこもるのではなく、ぜひ、かけあしで体を鍛え続けてほしいと思います。



中学校(デリバリー)給食試食会

来年4月から中学生になる6年生と希望された6年生の保護者を対象として、11月24日(金)に中学校のデリバリー給食試食会を行いました。

メニューは、米飯、牛乳、鶏肉の照り焼き、ごぼうチップスカレー味、ひじき豆、ほうれん草のおかかあえでした。

「ごはんが温かくておいしい」「けっこう量が多い」などの声が上がリ、和やかな雰囲気の中、デリバリー給食を味わっていただきました。

参加された保護者の皆さんから寄せられた感想の一部を紹介します。

- ・ ごはん、おかずの量がちょうどよくておいしかったです。
- ・ 栄養のバランスもよく、利用したいと思います。
- ・ ごはんの量を調整できたらよいと思いました。 など

中学校給食は、味付けや量、栄養が中学生にふさわしいものになっています。ぜひご利用ください。

ご参加いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。(中山)



お知らせ

- 個人懇談会** 2学期は、申込書(12月1日〆切)にて希望された方だけの懇談会となります。12月19日(火)、20日(水)のいずれかで担任と調整いただいた時刻にご来校ください。なお、19日(火)、20日(水)両日は、水曜日課4限授業 13:10下校となります。
- 終業式** 12月22日(金)(※ 終業式の後に大そうじを行います) 12月21日(木)と22日(金)は、水曜日課3限授業 11:30下校となります。



おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信

やったあ！ だいじょうぶ？



小山田小学校長

ご存知ですか？
お子様のネット利用

情報モラル教育を進めています！



生活を豊かにしてくれるインターネットですが、利用者の低年齢化に伴い、様々なトラブル事案が発生しています。ネットを利用する全ての子ども・家庭にとって、正に身近な問題といえると思います。本校では、3年生以上の全学年で5回の情報モラル指導を行いました。系統だった指導が行えるように、朝の会などの時間に子どもの発達段階に応じた短い動画を見せて、ネット利用について考える機会としました。子どもたちは、自分の問題として熱心に動画を見ていました。

悪意のある書き込みについては、「こんなことをされたら怒れてくる」「でも、やり返すとよけいに問題がひどくなるからダメ」「大人に相談した方がいいよ」などと意見を出し合いました。家族が携帯トラブルにあったことなど身近な事例を話す児童もいました。

メールやLINE、ネットへの書き込みなどが知らずに転送されたら取り返しがつかないことに初めて気づいた子、知らず知らずのうちにネット依存症になってしまう怖さを知った子、「ネット上の会話にどう返したらいいか困ることがある。話し合ってみよう」「言いにくいことやいじめに関わることは、ネット上でなく、生で伝えた方がいい」と考えた子もいました。

また、親の許可のもと、ゲームやLINEスタンプなどに課金をしている実態もわかってきました。「課金か時間をかけてゲームのランキングを上げようとするが、ネトゲ廃人(=ネットゲーム中毒者)にならないようにブレーキをかけることが大切」「『無料』の文字に導かれたり、勝手に金を使ったり(課金をする)ことは絶対にいけない」などと多くの児童が考えました。

この指導を通して、子どもたちとネット利用を振り返るよい機会となりました。親に内緒で一晩中ゲームをしたり、動画サイトを見続けたりしてしまい、「『ダメだ』と思ってもやめられなくなってしまった」と話した児童もいました。簡単な取り組みですので、ご家庭でもぜひ視聴(※)したり話題にしたりしていただきたいと思います。

(※「ネット社会の歩き方」<http://www2.japet.or.jp/net-walk>でご視聴ください)



中学校の先生の授業を受けたよ！

11月28日(火)の5限目に、6A教室に西陵中学校の野中先生を招いて国語の授業をしていただきました。野中先生は、自己紹介の際に、西陵中の話題も交えながら楽しくお話をされました。緊張気味の子どもたちとの距離が一気に縮まりました。

「今日は、漢字クイズをします。この図の中の線を使って、漢字をできるだけたくさん見つけてください！」野中先生が課題を伝えると、子どもたちは「ええっ！できるかなあ？」と不安げな様子。でも、プリントを配ってもらい、取り組んでいるうちに「あっ！見つけた！」「まだまだありそうだ！」「プリントのおかわりくださあい！」とわき目もふらずに熱中しました。野中先生は、子どもたちの間を回りながら「すごい見つけたなあ」「もう10個も見つけた人がいるよ」などとうれしそうです。

あっという間に約束の時間が来て、一人1つずつ見つけた漢字を発表していくと、「それ、ぼくも書いた」「あっ、それもあるね！」「すごおい!!」など大いに盛り上がりました。見つけた漢字で黒板が一杯になったところで、野中先生から子どもたちにメッセージをいただきました。

「皆さんは最初『できるわけない!』って思ったけれど、やったらできたよね。友だちの意見を聞いて『すごいな!』って感じましたね。中学校に行くともっと仲間が増えて、それだけたくさんのアイデアを皆で共有できます」

しっかりと頭を使い、仲間と協同作業をする楽しさを味わい、中学校の授業の雰囲気に触れる有意義な時間となりました。

中学校の先生が小学校の授業に参加する「乗り入れ授業」は、市内の全中学校区で進めている「学びの一体化」事業の一環です。



野中先生、ありがとうございました